

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年2月15日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明を申し上げます。

1ページ目については、特に追加の情報はございません。

2ページ目をお願いいたします。

上段、2月19日火曜日、(3)第682回の審査会合が午前中に開催される予定でございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開とさせていただきます。審査対象の議題といたしましては、関西電力・美浜発電所3号炉、こちらの特重施設の許可についての審査を予定しております。

次に、その下、(4)第683回の審査会合、こちらが午後で開催される予定でございます。議題といたしましては、東北電力・女川発電所2号炉の新規制基準適合性の審査が予定されております。内容といたしましては、内部火災対策、また、有毒ガス対策についてのコメント回答が行われる見通しでございます。

次に、その下、2月20日水曜日、(6)第16回のこちらは高経年化技術評価等に係る審査会合、こちらが午後2時から開催される予定でございます。議題は、記載のとおり2件の審査が予定されております。

まず、1件目といたしまして、中国電力・島根原子力発電所2号炉、こちらの高経年化技術評価についてということで、こちらは30年目の高経年化技術評価についてでございますが、前回の審査に引き続いてのコメント回答が行われる予定でございます。

次に、2件目といたしまして、北海道電力・泊発電所1号炉の高経年化技術評価、こちら30年目の評価でございますが、こちらは公開の審査会合で議論するのは初回ということになります。概要の確認をしながら、審査が行われるという見込みでございます。私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでし

ようか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—